協働に関するアンケート調査

本県においては、平成15年度から実施した「県民活動協働推進事業」や平成16年3月に作成した「県民活動団体との協働に関するガイドブック」の活用などにより、県事業の協働化の推進に取り組んできたところですが、このたび、県職員の県民活動団体に対する認知度、協働についての意識及び具体的な協働事業の検討の有無等について調査し、今後の協働の推進に向けた施策を検討する上での参考にしたいと考えておりますので、現時点での各班(係)の状況をもとに率直に御回答ください。(前回調査実施:平成15年9月16日付け県民生活第359号)

《御記入に当たってのお願い》

選択肢の中から当てはまる数字を選び、右側の回答欄に記入してください。なお、回答が「その他」に当てはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容を記入してください。

<u>部局名:</u>	
課(室)名:	
班(係)名:	

県民活動団体の活動の認知度

問 1 班(係)の業務と関わりのある活動を行っている県民活動団体をご存知ですか。(全ての班(係)でお答えください。)

1	知っている	
	団体名を一つ教えてください。	
2	知らない	

本調査における「県民活動団体」とは、「NPO法人」、「ボランティア団体」及び「コミュニティ 団体」をいい、社団法人、財団法人及び社会福祉法人を除きます。(以下同じ。)

Q 1			
	知っている	知らない	計
班·係	92	250	342
計	92	250	342

問2 その県民活動団体をお知りになったきっかけは何ですか。(主なもの3つまで)(問1で「1」を回答された班(係)のみお答えください。)

- 1 新聞、ミニコミ誌、テレビ、ラジオ等のマス・メディア
- 2 「山口県県民活動スーパーネット」上の県民活動団体検索サイト
- 3 やまぐち県民活動支援センターの機関紙
- 4 やまぐち県民活動支援センターからの紹介(相談に対するものを含む。)
- 5 やまぐち県民活動きらめき財団のホームページ (「県民活動きらめき村」を含む。)



)

- 6 県民活動団体自身のホームページ又は機関紙
- 7 ロコミ
- 8 その他(

Q2										
		マス・メディア	関係機関からの情報	センターからの情報	きら財団からの情報	HP·機緊紙	インターネット検索		その他	計
	班·係	17	54	5	3	4	2	7	39	131
	計	17	54	5	3	4	2	7	39	131

問3 県民活動団体の活動に関する情報源は主に何ですか。(主なもの3つまで)(全ての班(係)でお答えください。)

- 1 新聞、ミニコミ誌、テレビ、ラジオ等のマス・メディア
- 2 「山口県県民活動スーパーネット」上の「イベント情報」、「募集情報」サイト等
- 3 やまぐち県民活動支援センターの機関紙
- 4 やまぐち県民活動支援センターからの紹介(相談に対するものを含む。)
- 5 やまぐち県民活動きらめき財団のホームページ (「県民活動きらめき村」を含む。)
- 6 県民活動団体自身のホームページ又は機関紙
- 7 ロコミ
- 8 その他(

回答欄

)

	Q 3									
		マス・メディア	関係機関からの情報	センターからの情報	きら財団からの情報	HP·機関紙	インターネット検索		その他	計
	知っている	35	69	14	3	18	23	13	23	198
:	知らない	129	116	22	21	15	53	25	19	400
	計	164	185	36	24	33	76	38	42	598

県民活動団体との協働についての意識

問4 所管業務に関して「県民活動団体との協働」は可能(「可能か否か」については、協働の相手となる県民活動団体の存在の有無から判断するのではなく、所管業務の性質から判断してください。)であるとお考えですか。(全ての班(係)でお答えください。)

1	可能である	
2	不可能である	同次問

この調査では、「協働」とは次の7つの形態のいずれかで実施されるものをいいます。(以下同じ。)

県民活動団体への事業委託(指定管理制度による指定管理を含む。)

県民活動団体への補助

県民活動団体への融資

県民活動団体との事業共催(実行委員会形式を含む。)

県民活動団体との事業協力(アダプト・プログラム、後援及び行政主催事業へのボランティア 参加又は講師派遣等)

政策立案、事業計画等への県民活動団体の参加

県民活動団体との情報交換、意見交換等

Q 4			
	可能	不可能	計
知っている	78	13	91
知らない	49	200	249
計	127	213	340

問5 「不可能である」理由は何ですか。(該当するものは全て)(問4で「2」と回答した班(係)のみお答えください。)

- 1 内部管理業務のため
- 2 許認可業務であり、行政自ら行うべき業務のため
- 3 法令等の規定により行政自らが行うべき業務のため
- 4 その他(

	1
	1
回答欄	

)

Q 5					
	内部管理業務	許認可業務	行政自ら実施	その他	計
知っている	5	4	5	2	16
知らない	99	32	59	40	230
計	104	36	64	42	246

具体的な協働事業の検討の有無等

問 6 所管業務に関して「県民活動団体との協働」の視点から具体的な事業を検討されたことがありますか。(問4で「1」と回答した班(係)のみお答えください。)

- 1 検討したことがある
- 2 現時点では検討していないが、今後検討する予定である
- 3 検討したこともないし、今後も検討する予定はない

4 その他(

回答欄

)

Q 6					
	検討したことあり	今後検討予定	検討予定なし	その他	計
知っている	62	7	1	8	78
知らない	3	14	22	9	48
計	65	21	23	17	126

問7 検討した結果、協働事業として実施されましたか。(問6で「1」と回答した班(係)のみお答えください。)

1 実施した

2 実施しなかった

回答欄

Q 7			
	実施した	実施しなかった	計
知っている	54	7	61
知らない	1	2	3
計	55	9	64

問8 県民活動団体との協働を進める上での課題は何ですか。(主なもの2つまで)問6で「1」又は「2」 と回答した班(係)のみお答えください。)

- 1 県民活動団体に関する情報がない(又は不足している)
- 2 県民活動団体との意見交換を行う機会又はきっかけがない(又は少ない)
- 3 具体的な協働事業のコーディネートを行う人材がいない(又は不足している)
- 4 県民活動支援センターのコーディネート機能が弱い
- 5 協働を進めていく手順や方法がわからない
- 6 その他(

回答欄

)

Q 8								
	団体が県内にない	事業遂行可能団体なし	存否がわからない	パートナーシップ構築できず	メリットに乏しい	民間企業等がよい	その他	計
知っている		1		2	3	1	2	Ç
知らない						1	1	2
計	0	1	0	2	3	2	3	11

問9 実施しなかった理由は何ですか。(主なもの2つまで)(問7で「2」と回答した班(係)のみお答えください。)

- 1 事業に関連した活動を行う県民活動団体が県内に存在しなかったから
- 2 情報不足のため、事業に関連する活動を行う県民活動団体が県内に存在する かどうかわからなかったから
- 3 事業を遂行できる県民活動団体が県内に存在しなかったから
- 4 情報不足のため、事業を遂行できる県民活動団体が県内に存在するかどうか わからなかったから
- 5 事業を遂行できる県民活動団体が存在するが、パートナーシップを構築できる段階ではなかったから(当該団体との情報交換などを実施したが、パートナーシップを構築できる状況まで至らなかった場合を含む)
- 6 県民活動団体と協働するメリットに乏しいと判断したから
- 7 県民活動団体よりも民間企業等へ委託、補助等をしたほうが効率的・効果的と判断したから
- 8 その他(

回答欄	

Q 9							
	情報なし	機会なし	コーディネートの人材なし	センター機能が弱い	協働方法を知らない	その他	計
知っている	25	19	19	4	4	16	87
知らない	11	4	2		2	4	23
計	36	23	21	4	6	20	110

問10 県民活動団体との協働に関して、御意見や御感想がありましたら記入してください。(全ての 班(係)でお答えください。)

御協力ありがとうございました。